

令和8年3月5日

妻鳥小学校保護者様

四国中央市立妻鳥小学校 中廣 七枝

令和7年度 教育に関するアンケート（保護者・児童）結果のお知らせ

梅花の侯、皆様におかれましては、ますます、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1月に行いました教育に関するアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。その結果をお知らせします。

A:よく当てはまる B:どちらかという当てはまる C:どちらかという当てはまらない D:当てはまらない

アンケート結果一覧表 (数値 %)

保護者用アンケート質問		A	B	C	D
1	子どもは、楽しく学校に通っている。	60	34	4	2
2	子どもは、授業の内容が理解できている。	27	54	16	3
3	子どもは、自分の思いや考えを相手に伝えることができている。	25	59	13	3
4	子どもは、読書をしている。	16	27	35	22
5	家庭学習をしている。(自主学習を含み、低・・・30分 中・・・40分 高・・・60分)	19	37	30	14
6	子どもは、決まりをよく守ろうとしている。	44	46	9	1
7	子どもは、友達と仲よく生活している。	60	37	1	2
8	子どもは「あったか言葉」を意識して使うことができている。	23	61	15	1
9	「早ね、早起き、朝ごはん」の習慣が身に付いている。	37	39	19	5
10	子どもは、「あいさつ」ができている。	41	52	6	1
11	子どもは、「はきものそろえ」ができている。	26	42	25	7
12	子どもは、「はいっ」の返事ができている。	31	54	14	1
13	子どもは、交通ルールを守ったり安全に気を付けたりしている。	61	37	2	0
14	子どもは、防災意識が育っている。	27	55	17	1
15	先生は、授業で分かりやすい学習指導を行っている。	45	48	7	0
16	先生は、子ども一人一人を大切にしている。	55	40	4	1
17	先生は、子どものことなどについて相談にのってくれる。	59	37	3	1
18	あなたは、学校から配布される便り(学校だより・学年・学級・生徒指導等)を読んでいる。	66	31	3	0
19	あなたは、学校のホームページを見ている。	31	41	18	10
20	あなたは、参観日など、学校の行事に出席するようにしている。	79	20	1	0

児童用アンケート質問		A	B	C	D
1	学校は、楽しいですか。	49	40	6	5
2	姿勢を正しくしていますか。	20	50	25	5
3	授業は分かりやすいですか。	35	47	13	5
4	先生や友だちのお話をよく聞いていますか。	40	50	8	2
5	自分の思いや考えを伝えることができますか。	33	42	20	5
6	読書をしていますか。	36	25	20	19
7	学校のきまりを守っていますか。	55	37	7	1
8	友だちと仲よくしていますか。	79	17	1	3
9	困ったときやつらいときに、相談する人がいますか。	64	19	9	8
10	相手の気持ちを考えた行動がとれていますか。	51	40	7	2
11	あったか言葉のキャッチボールができていますか。	47	42	8	3
12	「早ね・早起き」をしていますか。	34	34	19	13
13	「朝ごはん」を毎日食べていますか。	79	10	5	6
14	「あいさつ」をしていますか。(学校・家庭・地域)	70	22	6	2
15	「はいっ」の返事をしていますか。	61	28	8	3
16	「はきもの」をそろえていますか。	56	28	10	6
17	だまって、清掃ができていますか。	46	39	10	5
18	交通ルールを守っていますか。	77	19	3	1
19	授業中は、みんなに聞こえるような声で、発表などができていますか。	41	39	14	6

<結果と今後の取組について>

- 多くの児童が、「学校は楽しい。」とA、B評価で答え、保護者の方からも「楽しく通っている。」との回答が9割を超えました。これからも児童一人一人が安心して学校生活を送ることができるように、努めてまいります。
- 「授業が分かりやすいですか。」(児童)という項目では、A、B評価が8割と超えていますが、一方で、理解に不安がある児童も一定数います。「ねらいをしっかりと持つ」「ユニバーサルデザインを取り入れる」「ICTの活用」等、「分かる、できる」授業改善を更に進めてまいります。
- 読書や家庭学習、早寝早起きといった習慣は、他の項目と比べてやや低い結果となりました。これらは学力や健やかな成長の基盤となるものです。学校での指導に加え、家庭・地域との連携を深め、「生活リズムの確立と学習環境の最適化」に向けた協力をよろしくお願いいたします。
- 「相手の気持ちを考えた行動がとれていますか。」「あったか言葉のキャッチボールができていますか。」(児童)という項目では、継続的な指導の成果が肯定的な数値として表れました。今後も教育活動全体を通じ、自他を尊重し合う豊かな関わりを心掛けた指導に努めてまいります。